

# セットアップガイド (Mac OS 版)

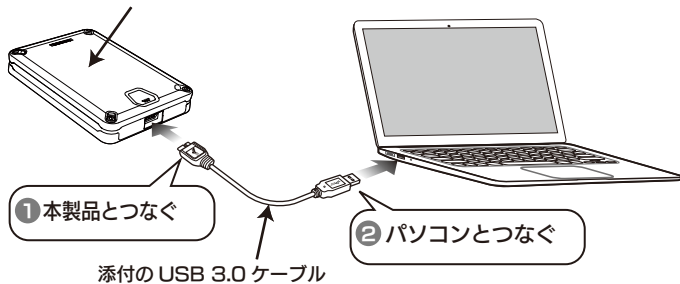
## HDPD-AUTシリーズ

### フォーマットが必要です

本製品は出荷時、NTFSファイルシステムでフォーマットされています。  
Mac OS でお使いの場合は、本製品をフォーマットしてください。  
※フォーマットについては、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

### つなぐ

本製品 (A 面を上にした場合)



※パソコン本体の USB バス電源供給性能により、一部の機種においてオプションの AC アダプターが必要な場合があります。詳しくは、弊社ホームページをご覧ください。  
<http://www.iodata.jp/>

### フォーマットする

#### フォーマットが必要です。

【画面で見るマニュアル】をご覧ください。Mac OS 形式でフォーマットしてください。

#### ！ Time Machine 機能画面が表示された場合のご注意

本製品をパソコンに接続した際、Mac OS の仕様で、Time Machine 機能の画面が表示されることがあります。[消去]をクリックすると、本製品のフォーマットが始まります。誤ってデータを消去しないようご注意ください。

※Time Machine機能については、Apple社ホームページをご確認ください。

本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。故障や万が一に備えて定期的にバックアップをお取ください。

### 画面で見るマニュアルの見方

本製品のフォーマット、その他の機能、基本操作などについては、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

① B 面を上にしてパソコンとつなぎます。



以下の弊社ホームページからもご覧いただけます。  
<http://www.iodata.jp/support/product/hdpd-aut/>

#### ！ 本製品に Mac OS をインストールして使用する場合

本製品に Mac OS をインストールして使用する場合は、「ドライブ認識変更ツール」を実行してください。  
実行方法は、別紙「必ずお読みください」の【ドライブ認識変更ツールについて】をご覧ください。

### 確認する

以下のように、ハードディスクのアイコンが追加されていれば、本製品を使用できます。

※本製品の名前は、フォーマット時に任意に入力したものになります。  
表示されるアイコンは、お使いの OS により異なる場合があります。



+



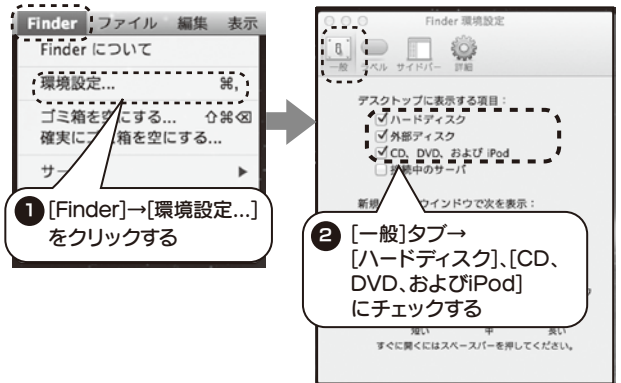
A 面を上にした場合



B 面を上にした場合

#### ● アイコンがデスクトップに表示されない場合

下記手順で Finder の環境設定を確認してください。  
「デスクトップに表示する項目」で、「ハードディスク」[CD、DVD、および iPod] にチェックしてください。

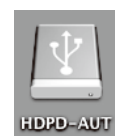


### 使う

本製品をパソコンにつないで、以下のような使い方ができます。

- ・ハードディスクとして、データの保存、読み出しをおこなう
- ・「仮想 DVD-RW」を DVD-RW ドライブとして使用する (A 面を上にした場合)
- ・仮想サポートソフト CD-ROM 内のアプリを利用する (B 面を上にした場合)

#### ■ A 面を上にしてパソコンにつないだ場合

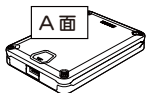


+



ハードディスク

仮想 DVD-RW

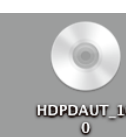


ハードディスクとして使用する他に、本製品の一部を「仮想 DVD-RW メディア」として認識します。  
通常の DVD-RW ドライブと同様にデータを書き込むことができます。  
データの書き込みは、Mac OS の標準のライティングで書き込み、消去ができます。

#### ■ B 面を上にしてパソコンにつないだ場合

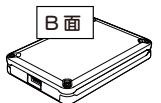


+



ハードディスク

仮想サポートソフト CD-ROM



ハードディスクとして使用する他に、本製品の一部を仮想サポートソフト CD-ROM として認識します。  
仮想サポートソフト CD-ROM 内のアプリを起動して使用することができます。アプリについては、裏面をご覧ください。

## 取り外す

- 1 本製品のアイコンをごみ箱に捨てます。  
※本製品の名前は、フォーマット時に任意に入力したものになります。



※[ファイル]メニューの[“xxx”を取り外す]をクリックして取り外すこともできます。(xxx はフォーマット時に設定した名前です。)

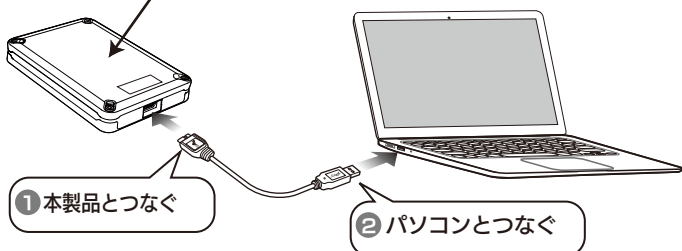
- 2 本製品を取り外します。

## 姿勢表示アプリ G-SENS・MONITOR を起動する

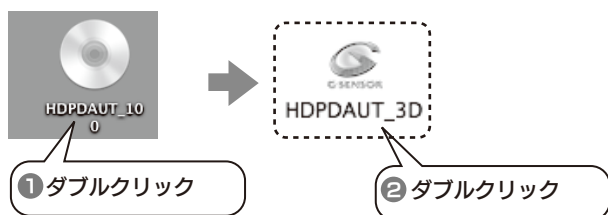
本製品に搭載されている G センサーで本製品の状態を 3D モデリング表示することができます。

- 1 本製品のB面を上にしてパソコンに接続します。

本製品 (B 面を上にした場合)



- 2 デスクトップ上のCD-ROMアイコンをダブルクリックし、HDPDAUT\_3Dアイコンをダブルクリックします。



- 3 本製品が3D表示されます。



実際に傾けて確認するときには、デモモードに切り替えてお試しいただくことをお勧めします。  
※デモモードについては、右記参照。

## G センサーの感度を切り替える

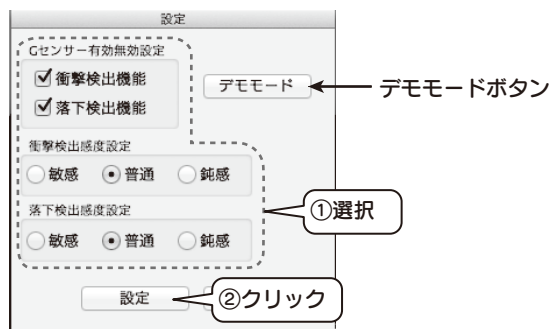
本製品に搭載されている G センサーの感度を切り替えることができます。

### G センサーの感度を切り替える

- 1 [HDPDAUT\_3D]→[環境設定]をクリックします。



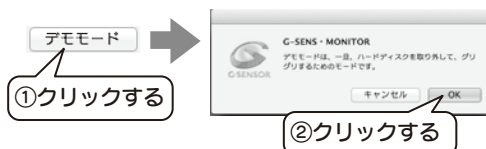
- 2 Gセンサー有効無効設定、および衝撃検出感度設定、落下検出感度設定を選択し、[設定]をクリックします。



### デモモードについて

デモモードを実行すると、ハードディスク本体を切り離し、姿勢状態のみ 3D モデリング表示します。

- 1 [デモモード]ボタンをクリックします。



以下の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

- 2 [OK]をクリックします。



- 3 デモモードを終了する場合は、[G-SENS・MONITORを終了]をクリックします。

